

特集

# 一次産業に向き合う 女性たち

～農業・林業・漁業の世界  
で働く女性の素顔～

募集から定着まで新規就農者を長期にわたりサポート  
今、日本各地で広がる **JA** の新規就農支援

# 経営者としての最初の一步は ソリマチの農業簿記

独立や新規就農、はじめての経営「ドキドキ、ワクワク」  
夢にあふれた担い手のみなさんを、ソリマチは応援しています



経営の要は帳簿を正しく付けることから。

ソリマチの農業簿記なら、はじめての方でも  
らくらく記帳、かんたん決算。

農家の皆様と共に30年、  
愛される理由がここにあります。

## 農業簿記9

## 農業経営を支える充実のラインナップ

ソリマチでは、農業経営を支える様々なソフトを取り揃えています



**農業日誌V6**  
作業管理・栽培日誌



**ファームズオフィス**  
「農業簿記」&「農業日誌」



**給料王**  
給与計算ソフト



**販売王**  
販売管理ソフト

02 募集から定着まで新規就農者を長期にわたりサポート  
今、日本各地で広がる **JAの新規就農支援** 全国農業協同組合中央会

04 特集 **一次産業に向き合う女性たち**  
～農業・林業・漁業の世界で働く女性の素顔～

06 農業 南伊豆の集落に元気な農園が誕生 夫婦で力を合わせて理想の野菜作り  
静岡県南伊豆町 欠掛 奈々さん **表紙**

08 林業 人と機械、そして馬による「馬搬」 適材適所の林業で次世代につなぐ  
宮城県大崎市 田手 扶紀さん

10 漁業 海のある暮らしを実現すべく 海女の世界に飛び込んだ  
長崎県壱岐市 大川 香菜さん

12 寄稿 「これから農業を志す女性たちに伝えたいこと」  
(一社) 農山漁村女性・生活活動支援協会 専務理事 齋藤 京子さん

13 コラム 農園歳時記 第27回 働くという事 中村 顕治

17 I・J・Uターンの農林漁業就業相談窓口

広告

ソリマチ株式会社

12 高知県

14 日本農業技術検定のご案内

15 長野県飯田市/タキイ研究農場付属園芸専門学校

16 公益社団法人新潟県農林公社 青年農業者等育成センター  
有限会社グリーンポート・アグリ/長野県長野市

株式会社日本政策金融公庫

公益社団法人 大分県農業農村振興公社

iju info (イシュー インフォ)

●配布場所

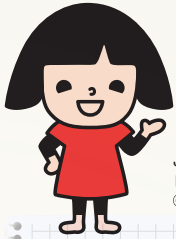
都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国4,000カ所

IJU 検索

雑誌オンライン 検索



# 耕そう、大地と地域の未来。JAグループ 募集から定着まで新規就農者を長期にわたりサポート 今、日本各地で広がるJAの新規就農支援



JAは農家のみなさんを総合的にサポートしています！

JAグループが進める「みんなのよい食プロジェクト」キャラクターの笑味ちゃん。©みんなのよい食プロジェクト

**JA**…「農業協同組合」の英語表記「Japan(ジャパン) Agricultural(アグリカルチュラル) Cooperatives(コーポラティブス)」の頭文字を組み合わせたニックネーム。

## JAでは新規就農者の育成支援を強化中！

地域の農家が協力し合い、農産物の販売や資材の共同購入など幅広い活動に取り組むJA（農協）が、いま新規就農者の育成に力を入れている。初めて農業の世界に飛び込もうとする若者にとって、農業者の組織が総力を挙げて、生産から販売までトータルで指導し、農地や資材の確保まで支援してくれることは、まさに至れり尽くせり。とはいえ、独立して一人前の農業経営者になるための道は決して甘くはないはず。先駆的なJAの取り組みと、修業の果てに独立を成し遂げた研修卒業生や就農目前の研修生たちのナマの声を聴いた。



研修のひとつ、イチゴの出荷調整作業。



JA しおのやの農産物直売所「さくら」。研修生が手がけた作物は、こちらで販売。

## 栃木県 JAしおのや

新規就農者育成を目的に（株）グリーンさくらを設立し、平成25年4月より研修事業を開始。研修生はイチゴ、ニラ、アスパラガス、小菊など、多彩な品目が作付けされる1.9haの農地で、営農指導員のもと多くの作物に触れながら栽培管理や出荷調整作業等、栽培技術をしっかりと学ぶことができる。外部講師による農業簿記や税務の講義、実際のトラクター等を使った農業機械講座、全農種苗センター、農業資材EXPOへの視察等、充実したカリキュラムが魅力だ。研修生は月10万円の手当が受けられるため、研修に集中することができる。平成27年までの就農状況は23名のうち17名（約74%）と、高い割合で就農を実現できるのは、実践的な研修内容に比べ、研修生やJAの多様な作物別部会の仲間の存在、青年就農給付金（経営開始型）を活用したサポート等、万全のフォロー体制が用意されているため。

### 【対象者】

- ・満年齢が18歳以上、原則45歳未満の個人。
- ・農業に対する強い意志と意欲がある農業後継者や新規就農希望者。
- ・研修後もJAしおのや管内で居住し、一定期間（10年）就農できる者。

### 塩野谷農業協同組合

栃木県さくら市塩野 1670-2

☎028-681-7554 ホームページ：<http://www.ja-shionoya.or.jp/>

研修生へのインタビュー

## 研修を修了し地域で就農

塩谷町大久保 / 古澤一浩さん  
ニラ 36a



中央の古澤さんを挟み、営農企画課の大島さん（右）と鈴木さん（左）。就農後もしっかりサポート。

JAしおのやの新規就農者育成研修事業の第二期生・古澤さんは、1年間の研修を経て平成27年に地元の塩谷町でニラ農家として就農した。初年度を乗り越えるには、研修で得た栽培技術や経営感覚が活かされたという。

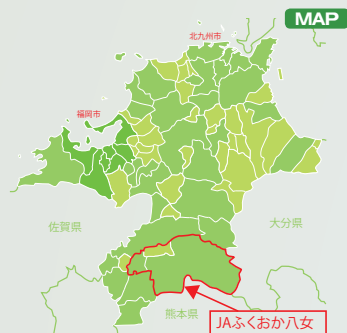
「うちの圃場は36aですが、現在は1日約250〜300束を安定して出荷できています。これは研修やJAニラ部会を通して、栽培から出荷までしっかりと学ぶことができたこと、広大な研修圃場で培われた体力のおかげです」。

研修を通じて基礎をしっかりと学べたという古澤さん。栽培技術以外にも、心に響いた研修がある。「しおのやの直売所で対面販売を担当した際、お客さんから『このニラ、端っこが枯れてるよ』と怒られて。生産から出荷まで、どこかで少しでも手を抜いたら、作物は売れません。消費者の声を直接聞くことができ、販売の難しさが身に染みましました」。

農業者として2年目を迎えられたのは、研修を通じて出会った人々の存在も大きい。「自分だけで農家に研修へ行ったら、続かなかつたと思います。研修の同期とは今でも集まって情報交換していますし、部会の先輩方も親身になってくれます。しおのやでの研修は実践がメインとなるため、最初はとて大変です。だけど、1年を乗り越えて得るものは、とても大きいです」。



昨年9月に開所した「JAふくおか八女就農支援センター」。



軽トラックやトラクターが並ぶ格納庫。

JAふくおか八女では、次世代の地域農業の担い手育成、農地の維持発展のため、平成27年に「JAふくおか八女就農支援センター」を設立。11,373㎡の敷地に、ハウス4つと育苗施設、座学等の研修棟、農業機械の格納庫等を完備している。研修生はトマトまたはイチゴから作物を選び、ベテラン農家とJA営農指導員から、栽培基礎はもちろん土壌分析・施肥設計、トラクター構造と実習、農薬の系統と種類、混用事例等、高水準の技術を身に付けられる。青色申告や農業簿記など、経営に関する座学はJAや普及指導センターの職員が担当し、就農後の経営計画の分析等が学べる実践的な内容となっている。修了後は管内の遊休ハウスの斡旋、JAが建設した生産施設の貸出しに加え、市町の担当者が空き家を紹介する等、行政とも連携しながら就農をサポート。ベテラン農家やJAの作物別部会ほか、地域の先輩たちと親交を深めた状態で就農できる点も心強い。

【対象者】

- ・概ね45歳までの者
- ・心身ともに健康で農業に意欲的な者
- ・研修終了後、JAふくおか八女管内において居住し、管内で農業経営を行う者
- ・農業経営開始にあたり200万円程度準備できる者

福岡八女農業協同組合

福岡県八女市本村 422

☎0943-23-1378 ホームページ: <http://www.jafyame.or.jp/>

研修生へのインタビュー

就農目前研修生たちの声

研修生 村上泰平さん  
植本哲司さん  
西裕之さん



右から営農指導部の松尾さんと、研修生の西さん、村上さん、植本さん。

「就農を考えた時、まず浮かんだのは農家に弟子入りするというイメージでした。しかし、センターができたことを知り、研修内容も充実していたためこちらを選びました。就農に向けたしつかりとした道筋ができたことは、地域の農業の発展に役立つのではないのでしょうか。農業は全くの未経験でしたが、実際に作物を育ててみて、やるしかないという気持ちも固めています。」(村上さん)

研修生の植本さんも、センター設立をきっかけにその一歩を踏み出した一人だ。

「農業に興味はありましたが、その入り口が分からなかった時、こちらを知って研修生になりました。センターでは栽培技術だけではなく、収穫した作物をどうやって販売すればいいのかといった素朴な疑問から、経営面の座学まで、農業者として独り立ちできるようにケアしてくれるので安心です。」(植本さん)

農業大学校で学んだものの、適切な農地が見つからなかったこともあり、改めて研修生になった

「JAふくおか八女の研修のいいところは、研修生が少人数ということもあり、分からないことはすぐに先生に聞けること。ベテラン農家さんに教えてもらいながら、技術に加えて経営者としての心構えや考え方で吸収できたことは大きな財産になりました。就農までのサポート体制も魅力です。」(西さん)

研修生が利用する栽培用ハウス。



JAグループ 新規就農支援 検索

あなたの近くで  
さっと見つかる！  
各地のJAの新規就農支援

JAグループのホームページからは、全国の地図や都道府県名より、各地のJAおよび新規就農支援情報が検索できる。コンテンツは農産物の販売ランキングや研修の種類、募集状況、就農支援について等、役立つ情報が満載だ。気になる地域の情報を集めて、就農への第一歩を踏み出そう。

ホームページ <http://agri.ja-group.jp/support/start>

特集



# 一次産業に向き合う女性たち

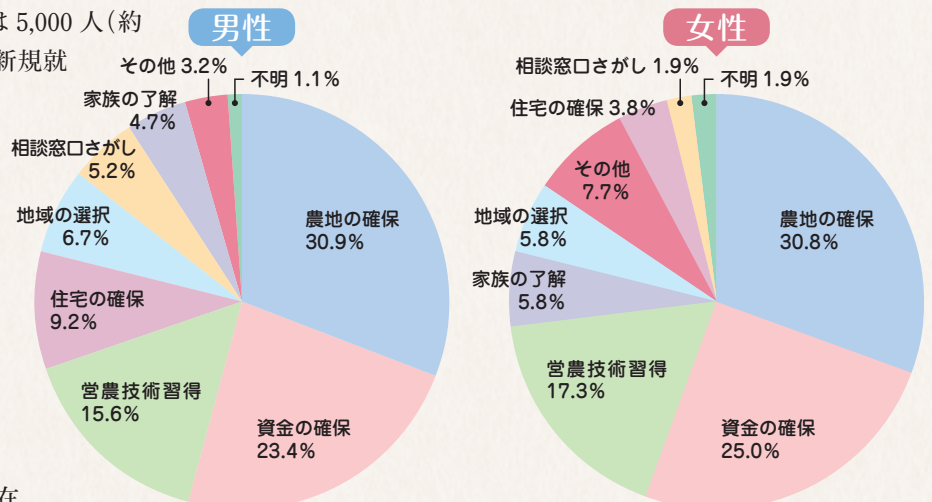
～農業・林業・漁業の世界で働く女性の素顔～

女の子に農業は無理？ 農業は女性の良さが活かせる職業!!

農業就業人口の約半数を女性が占める一方、新規就農者数18,500人のうち、44歳以下の女性の割合は5,000人(約27%)にとどまる(農林水産省「平成26年新規就農者調査」)。

女性が就農に際し苦労した点として挙げたのは、1位「農地の確保」、2位「資金の確保」。その順位は男女とも変わらないが、「家族の了解」が男性より比較的高い割合にあるなど、女性ならではの事情もあるようだ(全国農業会議所、全国新規就農相談センター調べ)。

特集(6項～11項)では、実際に農業・林業・漁業の世界で活躍する女性たちに、就業するまでに乗り越えてきた困難や苦労、現在の仕事について話を聞いた。



「就農に際し苦労した点」の1位に挙げられた項目の男女別グラフ(男性647名、女性51名)。(全国農業会議所、全国新規就農相談センター「平成25年度 新規就農者の就農実態に関する調査結果」)

## 女子の方が就農に苦労する？

「女性の視点に立った新規就農の課題や支援施策のあり方調査結果 平成24年度」(全国農業会議所、農山漁村女性・生活活動支援協会)によると、女性回答者130名のうち50名が「女性の方が就農までに苦労が多い」と感じている。その理由は、「体力的に自信がない(58%)」「好奇の目で見られた(36%)」「関

係機関の発言(24%)」の順となる。

「体力的に自信がない」のは、農業機械の利用によりカバーできる部分もあるだろう。しかし、「女性の独立就農は無理だと言われた」「女性が1人で農業することは大変だから止めた方がいい」「農家に嫁に行け」などと言われると、なかなか辛くなる。

## 女子の方が有利だと感じた点

その一方、就農には「女性の方が有利」と感じている人も44名いた。具体的には「草取りや束ねたりする細かい作業は男性よりも向いている」「ラベルのデザインや店頭のディスプレイ、箱入りギフトの提案など、女性ならではの見方で販売方法を考えられる」「女性は注目度が高く、色んな人が自分を覚えてくれる。おかげで顧客が増えた」「気にかけてくれる方が多く、農地を紹介してもらえた」「近所の奥さまから『女ひとりでもよく頑張っているね』と励まされ、初収穫の際は手伝いに

来てくれた」等があった。

農業の現場では、女性ならではの感性や配慮、細やかさが活かされ、重宝されることも多いのだ。

全体的に見ると、「女性の方が苦労が多いと思ったことはない」が66名(50.8%)と多数を占めている。“女性だから就農は難しい”とあきらめる必要はないだろう。逆に言えば、栽培技術の習得や、農地・就農資金の確保、綿密な経営計画等が求められることには男女とも変わりがない。しっかりと準備をすすめよう。

# 企業・農林水産省が 頑張る女性農業者を応援！

## 農業女子プロジェクト

「農業女子プロジェクト」は、女性農業者が暮らしの中で得た知恵や経験を、企業の技術やノウハウと結びつけて新商品やサービスを創造することを目的に、2013年に農林水産省によって立ち上げられたプロジェクト。

発足から2年半が経過した今、プロジェクトに参加する農業女子は466名、参画企業は25を数える（平成28年6月現在）。農業女子メンバーと企業はSNSやイベントを通して交流を深めており、農業女子のアイデアを形にした商品も次々と生まれている。

### アイデアが形に！

#### 日焼けも防止!!カラフルな軽トラが誕生!

ダイハツ工業 (株)

農業に欠かせない軽トラックも、ピンク、オレンジ、ブルーなど、全8色とカラフルに。紫外線をカットするガラスや、小物入れスペースの充実等、細やかな配慮に加えて、小柄な女性にもぴったりの、座席の高さを調節できる機能付き。(オプション「農業女子バック」)



#### 洗面台や着替えスペース付きの仮設型トイレ

(株) レンタルのニッケン

メンバーの「圃場に快適なトイレがほしい」という切実な声を受け、ニッケンが休憩・着替えスペース・洗面台を兼ね備えた上、汲取り作業・洗浄水が不要な仮設型トイレ（プロトタイプ）を発表。現在、実用化に向けて普及タイプ製作が進められている。



#### 農業女子の思いが詰まったお中元

(株) 三越伊勢丹

農業女子が生産した食材を使用した新しいお中元ギフトを提案。静岡の抹茶、熊本のレモン等で作ったゼラートや、北海道のアスパラ、群馬のトマトが入った冷製スープ、岡山のみかん、トマト入り水まんじゅう等、昨年は4種類を販売。



#### 農作業後の頑固な汚れに強い洗濯機

シャープ (株)

頑固な泥汚れや汗染みに悩む声を反映し、シャープが新しいドラム式洗濯乾燥機を開発。泥や汗に強いマイクロ高圧洗浄機能を搭載し、農作業後にひどく汚れた場合には「サッと予洗いコース」も選べる。洗った後は「ぼかぼか・おひさま乾燥機能」でふんわり。



農業女子プロジェクトに参加希望の場合はHPをチェック。  
<http://nouguyojoshi.jp/>

農林水産省経営局就農・女性課農業女子プロジェクト事務局  
☎03-3502-6600

### 農林水産省の取組 (補助事業)

#### 農業の未来をつくる女性活躍経営体100選(WAP100)

女性の活躍推進に取り組み、経営上の成果をあげている農業経営体(法人・個人問わず)を表彰する。H27年度は(有)ぶどうばたけ(山梨県)、(株)ささら(三重県)等、全国各地から32の経営体を選出され、3月に表彰式が行われた。28年度は9月15日まで公募中。(事業主体:(公社)日本農業法人協会)

#### 女性農業次世代リーダー育成塾

地域農業のリーダーとなりうる女性農業者を育成するための実践型研修。マーケティングや業務改善計画の講義、消費者への直接販売や商談会への出展等を通じ、自身の事業を維持・継続・発展させるために必要な経営知識を身に付ける。(2016年6月~2017年3月実施(事業主体:(一社)日本能率協会))



一次産業に向き合う女性たち

# 南伊豆の集落に元気な農園が誕生 夫婦で力を合わせて理想の野菜作り

静岡県南伊豆町

欠掛奈々さん(34歳)

農業歴10か月

「かんかけなな」東京生まれ、東京育ち。都会での会社員暮らしに疑問を感じて退職した後、縁があって農業の道に進む。現在はご主人の隆太さんとともに自然農園日本晴を切り盛りする日々。

「かんかけブログ」<http://bragavadimeter.jp/blog/>

東京から車で4時間の南伊豆に  
思い描いた田舎があった

太平洋にせり出した伊豆半島の先端、南伊豆の山間に市之瀬集落がある。比較的温暖だが、冬には季節風が強く吹く地域で、菜花の栽培が盛んだ。

平成27年9月、集落に野菜の多品種少量生産を行う農園「日本晴」がオープンした。

「畑に腰を下ろし、山を眺めてお茶を飲むと、幸せを感じます」と笑顔を見せるのは、夫婦で農園を営む欠掛奈々さん。

「20代の頃は、新宿



2人が惚れ込んだ南伊豆の里山の風景。

の高層ビルで働いていました。23〜24時まで働き、終われば飲み会といった毎日でした。

東京で生まれ育った奈々さんにとって、人工的な灰色の景色は見慣れたものだったが、「窓から見えるビルの屋上を、緑で埋めたい」と、ある時、突飛な思いが浮かんだという。その衝動は抑えがたく、ついには会社を退職して造園の世界に飛び込む。しかし、人口培養土を使い、電気を大量消費する屋上緑化の現実、再び疑問を抱き始める。

ガーデナーとして活動していた30歳の時、飲食店の運営・コンサルタント業を手掛ける母親の勧めもあり、奈々さん自身も関わった古民家再生プロジェクトで母屋に開かれたレストランの店長となる。そこで、会社員時代から付き合いのあった元精密機器メーカー勤めの隆太さんも一緒に働くこととなった。2人は理想の食材を求めて農家と交流を深めるう





ち、その生き様に魅了され「農業をやろう」と決心する。

どこで研修を受け、どこに移住するか。東京が拠点の2人には帰る田舎はなかったが、選択する自由があった。

「山と海がきれいな田舎を探し、車で2か月かけて西日本を海沿いに周ったところ、徳島県庁で『若葉農園』を紹介されました」。

広大な農地で自然農法に取り組む農園に感銘を受け、すぐさま研修先を決めた。

### 女性にこそ取り組んでほしい 農業は心がキレイになる仕事

「農業にはすぐに馴染むことができませんでした。ただ、私は体力が追い付かなくて。それまで病気もなく、体力は普通以上と自負していたのですが」。

朝5時に出勤し、休憩を挟んで19時までで農作業をこなす。夏が過ぎ、秋、冬。ある日、作業中に顔色の悪さを指摘され、病院へ行った時のこと。診断結果は、甲状腺機能低下症。思いがけない病名を告げられた奈々さんは研修を切り上げ、東京で治療に専念することとなった。

「初めての田舎暮らしと農業。環境が激変し、気付かないまま無理をしていたんだと思います。今では体力も付きましたが、女性が就農する場合、最初は体力的な負担が大きいのです。しっかりと休養をとり、体をケアすることが大切です」。

治療を終えた奈々さんと、研修を修了した隆太さんの農業への思いは揺らぐことなく、南伊豆への移住を選択する。今も石垣が残る里山風景に加えて、東京まで車で約4時間という距離の近さに、家と畑、

合わせて月5千円という格安の賃借料も魅力だった。

ナス、トマト、ズッキーニ等、農園は夏野菜の収穫を迎える。奈々さんの明るさ、隆太さんの誠実さで地域の信頼を得て、約10aから始めた圃場は半年で約50aまで拡大。全て露地栽培の自然農法で30種以上の野菜を育ててきた。

「お客さんに色んな野菜を食べてもらいたいんです。旬の野菜の詰め合わせの通販を中心に、民宿や飲食店に卸したり。1年目は100万円の売り上げを目標にしています」。

「お客さんに色んな野菜を食べてもらいたいんです。旬の野菜の詰め合わせの通販を中心に、民宿や飲食店に卸したり。1年目は100万円の売り上げを目標にしています」。



除草作業。「一人で同じ作業を延々とやっている精神的にも疲れますが、一緒に作業すれば楽しいし、2人以上の力が出せますね」。

東京からたくさんの方々が手伝いに来て、土に触れてみんな笑顔で帰っていく。「自然の中で農作業をして、自分たちで作った野菜を食べて。大変だけど、会



ボロボロだった家を、自分たちでリフォーム。

### 家族の声

#### 自然農園日本晴には奈々の気配りや感性が不可欠です



野菜の色合い・形の選別や、どんな作物がお客さんに喜んでもらえるかなど、奈々の女性ならではの感性を品種選別に役立てています。力仕事や機械のメンテナンスは私がやりますが、芽かきや誘引、草取り、袋詰め、調整作業、パッキングなど、細かい作業については手先の器用な奈々が手早く終わらせてくれるので助かります。ご近所さんとの付き合いだって、女の人はすぐに溶け込めるので、感心してしまいますね。

夫  
欠掛 隆太 さん

社員時代のような嫌なキツさはないです。農業は心がキレイになる仕事だと思いうし、女性だからと敬遠せず、多くの人に知ってほしいです」。

多くの人が訪れる農園の中心には、晴れ晴れとした2人の笑顔がある。

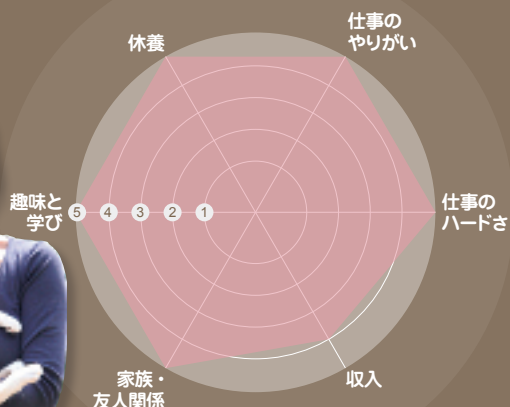


薪小屋。薪ストーブやBBQで活用。

### Interview

#### 情報が多い都会を離れてみると 充実した時間が見つかった

基本的なタイムスケジュールは、6時起床、7時業務開始。11時半から14時まではランチとシエスタ。午後は季節にもよりますが、18時くらいまで仕事かな？夕食は自分たちが作った野菜を食べて、21時にはお休みタイム。休養日は近所の図書館や温泉でのんびり過ごしています。友達が訪ねてきたときは、庭に炭火を起こして野菜と肉を焼き、山風に吹かれながらビール！最高ですね。以前はテレビから離れられませんでした。今では見なくなりました。充実した時間が過ごせているんでしょうね。





一次産業に向き合う女性たち

# 人と機械、そして馬による「馬搬」 適材適所の林業で次世代につなぐ

宮城県大崎市 田手扶紀さん(32歳)

林業歴3年

【たてふき】宮城県仙台市出身。学生時代の農林漁業体験で馬に触れ、馬と生かざる仕事を志す。平成19年に障がい者向けの乗馬療法のスタッフとなるため宇都宮市に移住したが、東日本大震災を契機に地元で馬とともに生きる道を模索。そこで林業における馬搬を知り、平成26年に宮城県大崎市のNPO法人しんりんのきこりとなって現在に至る。「NPO法人しんりん」<http://shinrin.org/>

## 馬をパートナーとして活動する 自然派林業女子

源義経や松尾芭蕉も訪れたという歴史ある湯の里、鳴子温泉郷。その中でも最も古いとされる川渡温泉旅館街のほど近くに、「エコラの森」と呼ばれる山林がある。20年ほど前にリゾート開発の計画が頓挫し、荒れてしまった土地である。ここを



エコラの森にあるしんりんの休憩所「エコラの家」。

拠点とする特定非営利活動法人しんりん(職員数8人)は、エコラの森を始め森林における資源の有効活用や環境保全機能を適切に発揮させることを目的に活動し

ている団体である。そこで唯一の「女性きこり」として働く田手扶紀さんは、かつて日本中で行われていた馬による木材の運搬「馬搬」を現代に復活させることを目標に、林業と馬の世話に情熱を注いでいる。「正直に言えば、林業に携わることになるとは思っていませんでした。ですが、今では元気な森を次世代につなげていくという気持ちで取り組んでいます。そして何よりも、馬を仕事のパートナーとしていられることを楽しんでます。」  
田手さんが馬に初めて触れたのは、大学時代の沖縄での畜産体験であったという。それをきっかけに1年半ほど休学し、沖縄の牧場にファームステイして馬の世話を経験。その際、「馬と一緒だと10kmの距離も走れてしまった」などの不思議な力に惹かれて馬に携わる仕事を志すようになった。そして宇都宮市における障がい者向けの乗馬療法のスタッフとして勤務したが、そこでも、例えば順番を待



てない子どもが乗馬を通じてルールを守れるようになるなど、様々な変化を目的に当たりにしてきたという。

その後、東日本大震災をきっかけに地元・仙台付近で馬とともに働ける仕事を模索する中で同法人の理事長と出会い、馬搬という林業で活躍する馬の存在を知り、その実現のために林業の世界に飛び込んだのであった。

## 仕事としての馬搬の実現と次世代へつなぐ林業のために

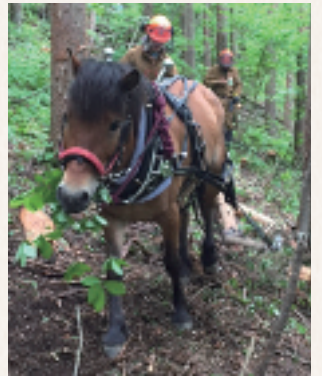
取材に訪れた6月初旬は、苗木が生い茂る雑草に埋もれてしまわないよう、刈払機で草を刈る「下草刈り」の季節。刃を研ぎガソリンを入れ、広大な土地を黙々と整備していく。



田手さんにとって、林業は「馬があつてこそ」だと言える。ただし、林業に対して中途半端な気持ちで取り組んでいるというよりは、決意を持って取り組んでいる。日々の作業を通じて

経験を積み、知識と技術を養ってきた。「馬と触れ合いたいだけではなく、仕事として馬搬をしていると胸を張って言えるようにしたいんです。そのためには、きこりの技術もしっかりと身につけていかなければなりません。」

13歳の牝馬「琴姫」が同法人に来たの



イベントで実施した馬搬の様子。今後、事業として取り組んでいくことを目指している。

今年の4月のことで、まだ日常の作業で馬搬を行うには至っていないという。今は馬が暮らせる森林作業場を整えている段階で、同時に、より力のある大きい馬も探しているところである。

女性の林業従事者は全国的にも珍しい。男性との力の差は感じるが、それに対しては逆に、女性ならではの丁寧な作業を心がけるなど工夫しているという。そして、少数派である林業女子の交流を目的に「宮城きこり女子会」という団体を立ち上げ、林業への興味・関心を高めるべく不定期でイベントを開催している。

同法人としてもチェーンソー等の講習会を実施しているほか、機器の資格所有者向けに週末だけ一緒に作業してもらうイベント等も開催している。そして、このボランティアへの参加者には「モリ券」という地域通貨を渡し、地域振興に活かしている。



細かく割り、薪用に仕上げた木材。資源として適切な用途があることも、持続可能性の確保のために不可欠。



「職として林業に就く人を増やす前に、森に関わる人を少しずつ増やしていければと思っています。イベントに家族で参加してくれたならば、子どもが将来の夢として林業を考えてくれるかもしれません。そして、そこにはお馬さんもいて、と思ってくれたらいいと思います。」

次世代へつなぐ林業、そして馬との共生。いずれもまずは多くの人に知ってもらうこと、体験してもらうことが大切であり、そのために同法人と田手さんは今日も汗を流している。

### 師匠の声

#### 林業の先輩として成長を見守りたい



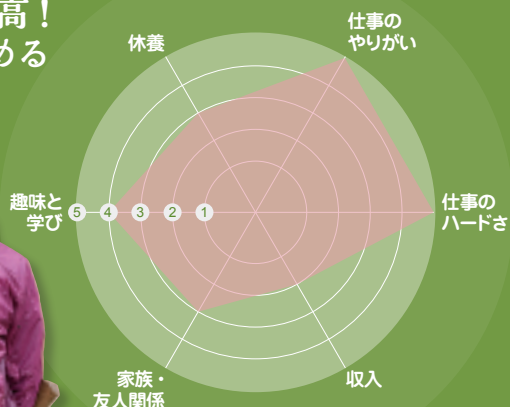
私は長く森林組合で林業に従事していましたので、田手とは現場で一緒に行動することが多いです。体力的にきつい面もあるようですが、男女関係なく一次産業はそういう面があるので、少しずつ慣れていってほしいですね。彼女自身が非常に頑張り屋で自発的に学んでいますから、細かく指示を出さず、状況にあった方法を自分で考えてもらうようにしています。ケガや命に関わる事故が起きないようにだけ注意しながら、今後も成長を見守っていきたいです。

特定非営利活動法人しんりん  
清水川 令 さん

### Interview

#### ハードだが爽快感・達成感は最高！ やりたいことが明確だから楽しめる

朝6時に馬に餌をやり、その後自分も朝食を食べて、8時から林業の作業を開始しています。終了時間は17～18時くらいですね。体力面は想像以上にハードでした…。危険な作業があることは事実なので、万全の体調で取り掛かれるよう早く寝ることを心がけています。大変ですが木を伐ることは楽しいですし、森づくりに貢献しているという達成感もあります。また、私自身身体を動かすことが好きなことと、やはり馬がいて頑張ろうと思えるから続けられているのだと思います。





一次産業に向き合う女性たち

# 海のある暮らしを実現すべく 海女の世界に飛び込んだ

長崎県壱岐市 大川香菜さん(31歳)

漁業歴3年

【おおかわか】岩手県陸前高田市生まれ。漁師の父を持ち、幼少期から海が生活の一部と言える環境で育つ。都会で会社員として働いていたが、常に想いのあった、海のある暮らしを実現するため、壱岐市の地域おこし協力隊の海女募集に応募する。壱岐で出会った地元漁師の漁志さんと結婚後、目標であったゲストハウスを開業し、海女と女将を両立して活躍している。

## 会社員勤めをしていた頃から「いつかはー」と思っていた仕事

壱岐は九州の北西部、玄界灘上に浮かぶ島、福岡県と対馬の中間にある。対馬暖流の影響で温暖な海洋性気候が特徴で、春の訪れを知らせる強い風が吹く「春一番」は元々、壱岐の漁師たちによる呼称がそのまま気象用語として使われるようになった。

壱岐では春の風物詩と言える海女たちのウニ漁が解禁を迎えている。壱岐は今でも海女漁が盛んな地域で、ウニの他、



壱岐島では80名ほど海女が活躍する。

アワビやサザエなどが捕れる。そんな海女になりたいと、平成25年に地域おこし協力隊として壱岐に移住し

てきたのが大川香菜さんだ。

岩手県陸前高田市の沿岸部で生まれ育った大川さんは、服飾の専門学校への入学を機に上京。専門学校卒業後は都内の大手アパレルメーカーで勤務していた。しかし、子どもの頃から海がすぐそばにある生活を送っていたということもあり、漠然としたイメージではあるが「いずれは海に近いところで生活したい」という考えを抱いていた。漁師の妻になることや、素潜りといった仕事に興味を持っていったが、「今の東京での生活を考えると現実的ではない」という思いから積極的に漁業の仕事を探すような行動は起こしていなかった。ところが、平成23年に起こった東日本大震災を機に両親とともに長崎市へ移住することとなる。この移住が大川さんの背中を押し、漁業に就業することとなった。

当初、長崎でも海に関わる仕事ではなく、百貨店に勤務していたのだが、海に





家から車で約5分のところに漁場があり、1～2時間ほど海に潜ってタライ2配分程度のウニを漁獲する。

近い環境だったということもあり「これまで働いてきた服飾の仕事よりも、海での生活がしたいという気持ちが強くなり、そこから海の仕事を積極的に探し出しました」と漁業への熱意は高まっていた。約1年後、吉岐市が地域おこし協力隊として「海女の後継者」を募集していることを知り、応募したのだ。

**毎日自然と触れ合うことで心も体もリフレッシュできる**

始めは離島ということに多少の不安があったというが、それよりも「海女になりたい」という強い意志が勝った。しかし、平成25年に仕事を始めて意外に感じたのが収入に関することだったという。「海女漁だけで生活していけるというイメージを持っていたのですが、1年間生活していくだけの収入は得られないことに就業前のイメージと違いがありました」。協力隊の任期は3年で任期中は給料制となるが、任期終了後は自分の力で収入を確保することになる。吉岐の場合は5月から9月が漁期。半年足らずは海に潜れず十分な収入は得られないことを実感した。だが、好きな海女を続けるため、

## 家族の声

### 身体に気をつけて長く続けてもらうのが一番です



私自身、ずっと海士としても海に潜っているので、海女という仕事の大変さを知っています。特に体が資本の仕事なので、健康面だけは気をつけてもらいたいです。僕も妻も海が好きなので、海に関わる仕事と一緒に共有できるのは良いことだと思います。海に潜ることでストレス解消にもなっているので、海女という職業は心身とも強くたくましくしてくれるので、海女、ゲストハウス、家庭などのバランス良く、好きなことをいつまでも続けてもらいたいですね。

夫  
**大川 漁志 さん**



漁後は「みなとやゲストハウス」の女将として働く。ウニかき体験など海女を活かしたイベントも開催。

吉岐で出会った夫の漁志さんとゲストハウス開業に向けて準備をスタート。今春から海女漁とゲストハウス運営を両立している。漁志さんとの出会いは協力隊として採用が決まったときに、協力隊の関係者から「海士をしていて海に詳しく、

友達も多く頼りになる人」として紹介されたのがきっかけ。その後交際に発展し、平成26年に結婚した。



大川さんが捕った新鮮なウニは、ゲストハウスで食べることもできる。

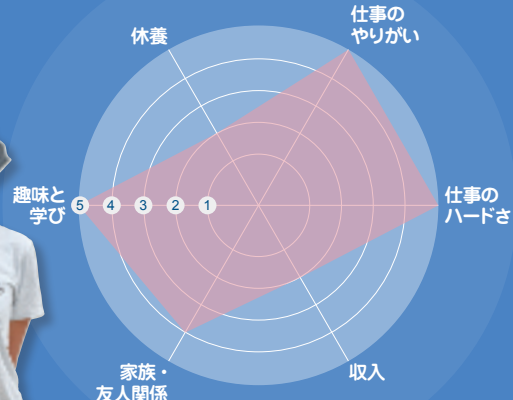
「漁業の世界で働くというのは苦労もありますが、海が好きならそれ以上に楽しいことなど良いところがあると思います。漁協などで下調べして、しっかりと計画を立てて挑戦してほしいです」と語る大川さん。20代という若さで、脱サラし、憧れの海女という仕事に飛び込んだ彼女は、やりがいや誇り、吉岐での生活の充実感に満ちあふれている。

東京で働いていた頃は仕事のストレスや、不規則な生活から体調を崩しやすかったそう。しかし、海女は身体が資本となるため、規則正しい生活を送るなど体調管理に気を使うようになり、以前とは見違えるほど健康になったという。好きな仕事に行けばストレス発散になり、波が高ければサーフィンに行くなど、毎日自然に触れ、心身ともに健全な日々を送っている。食事も島の旬で新鮮な食材が手に入るので、自炊して美味しいごはんを楽しむなど、島にきて4年目となる吉岐での生活も板についている。

## Interview

### 東京にいた頃より充実した日々 好きな仕事だから続けられます

海女漁は午前中に海へ出ます。今の時期はウニが捕れるのですが、ウニは漁から戻ったら「ウニかき」という殻を剥く作業があり、午後はウニかきや出荷作業をしています。その後はゲストハウスの業務を行っています。自然が相手なので不漁だったり、天候が悪くて漁に出られないなど収入と休養についての評価は低くなりますね。ですが、都内で働いていたときは違い規則正しい生活を送っていると、島の新鮮な食材を食べているので吉岐に来てからは健康になりました。



「雇用就農」と「新規参入」の違い

昔は農業を非農家の女性がするためには、農家の男性と結婚するしかないと言われました。今は、新規就農の道として「雇用就農」、「新規参入」もあります。農家法人に就職して農業をする場合と、農地や機械を確保して自分が農業経営者として農業をする場合とは、その資金的な準備、技術、販路など就農後のやり方が大きく違うので、そこをよく知ってから就農すると良いでしょう。農業で働く女性には、雇用就農や新規参入の他に農家の男性と結婚して就農した方、跡取りの女性、Uターンした方などがあります。農業は農業就業人口の約半数が女性であり他の職業と比較しても女性の割合が高い職業です。

「農業が好き」かどうか？  
就農後と就農前の「農業」は違う

農業を始めた理由を聞くと「農業が好きだから」「自然や動植物が好きだから」が高くなっています。仕事への満足感や厳しくても続けていけるかどうかの時は、「農業が好き」は重要な要素です。しかし、就農前に思っていた「農業」と就農してわかった「農業」は違ってきました。天候や病害虫、体力面などで思うようにならないこともあります。特に、体力面は、女性にとつてきつい作業もあります。でもそこは、チームワークや機械を使う、農作業の工夫で絶対に無理な働き方はしないようにしてくださいね。また、就農前の研修では、整った圃場やハウス、農業機械、指導者が傍にいますので、失敗は少ないですが、実際に就農すると圃場は未整備、機械は中古、即断できるだけの

一次産業に向き合う女性たち COLUMN

これから農業を志す女性たちに伝えたいこと



(社) 農山漁村女性・生活活動支援協会  
専務理事 齋藤京子さん

知識のなさ等で、努力した割に結果がついてこないこともあります。「農業が好き」で始めた初心を忘れず、そして、農業に対する思い込みを持たずに「農業」の面白さや深さを柔軟な考え方で膨らませていってください。

「女性への期待」

農業法人の経営者の方々以前聞き取りをしたところ、女性社員は、消費者目線でのパッケージ、販売のセンスで実需者や消費者の目や心をとらえる、動物を育てる心、顧客対応が良いなどが出されました。このように女性の雇用就農は大いに期待されています。もちろん農業法人では、「適材適所」として男女に関係なく仕事を任せる。という経営者もたくさんいますので、本人の希望を踏まえ適材適所で自分の可能性を伸ばすことができます。

次に新規参入した女性達へのアンケートで女性だから良かったと思ったことは？と聞いたところ、「目立つので覚えてもらえやすい」「調理法など消費者とコミュニケーションをとりやすい」などがありました。食べ物の話題は、老若男女問わずみんなをつなぐ話題です。就農前の様々な経験が無駄になることはありません。農業は単純ではないからこそ、やりがいも面白さもあると思います。「女性活躍」の舞台として農業をはじめませんか。

高知で農業 始めてみんかよ!

こうちアグリスクールとは?

「Uターンで高知県に就農したい」「将来高知県に帰って就農しよう」とお考えの方にとって、最初の入り口となる研修です。農業の基礎的な内容の講義や先輩就農者の体験談等を交えた講座で、農業を始めたい方をサポートします!



東京会場 夏期(7~8月)/冬期(1~2月)

- 会場 パソナグループ本部 (最寄駅:東京駅・他) 東京都千代田区大手町2-6-4
- 受講料 2,550円
- 定員 夏期:各30名 / 冬期:20名
- 日程 ●夏期土曜講座 ●<9:00-12:30> 7/23・30、8/6・20・27  
●夏期日曜講座 ●<14:00-17:30> 7/24・31、8/7・21・28  
●冬期土曜講座 ●<14:00-17:30> 1/21・28、2/4・18・25

大阪会場 秋期(10~11月)

- 会場 パソナグループ大阪 (最寄駅:本町駅) 大阪市中央区淡路町4-2-15
- 受講料 2,550円
- 定員 40名
- 日程 <14:00-17:30> 10/1・15・29、11/12・19

お申し込み・問い合わせ  
高知県立農業担い手育成センター (愛称:窪川アグリ体験塾) / 就農支援担当  
✉ aftc2014@ken.pref.kochi.lg.jp  
☎ 0880-24-0007  
申し込みはこちら

働きながらOK! 土日に学ぶ「就農」 こうちアグリスクール 東京/大阪受講生募集!

参加無料! 高知のイイところを知る・美味しいものを食べる、就農相談イベント!

- 東京 “高知×石川 食と農の9番勝負” 7月17日(日) @ 銀座ファーマーズラボ/13:00~16:00
- 大阪 “高知ワークスタイルサミット2016” 9月10日(土) @ パソナグループ大阪本社 (日程・会場が変更になる場合があります)

詳細・お問い合わせ 株式会社パソナ農援隊  
☎ 03-6734-1260 (平日9:00~17:30) URL pasona-nouentai.co.jp/2016/kochi/

あったか高知で暮らす。移住笑談会

高知に移住された方をゲストにお招きし、ざっくばらんに高知暮らしを語り合う。

- 東京 7/22(金)夜 テーマ:就職
- 大阪 7/23(土)午後 テーマ:起業
- 東京 8/5(金)夜 テーマ:起業

問い合わせ 高知県 移住促進課 移住・交流コンシェルジュ  
☎ iju@ken3.pref.kochi.lg.jp

# 働くという事

中村 顕治

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる一脱サラ百姓日記」<http://blogs.yahoo.co.jp/tamakenjijibaba>



「つだつた若い女性がダンプレカーを運転している姿をテレビで見た。軽い衝撃を受けた。ダンプレといえば、いかつい男が頭にタオルを巻き、砂煙を上げて走る、そんなイメージがあったからだ。しかし時代は変わっている。男は仕事。女は家事と育児。それはもう時代の流れに合致しないのに、女性のダンプレごときで驚いたのは、僕の意識がギリギリ古い世代に属しているということかもしれない。

今年も妙な天気が続いた。暖かい冬から一転し、春の始めが寒かった。梅、アンズ、スモモの結実が悪かった。残り少ない実は大風で吹き飛ばされた。大風は一度ならず三度までも。とことん吹いて、例年なら持て余すほどのスモモが一粒残らず、すつからかんになった。



しかし悪いことばかりではない。僕はこの原稿を五月も残り少なくなった頃に書いているが、今年の五月は天国のようだった。湿度は10%台。昼間の光は首筋を焼く。だが、夜はほどよく空調された高級ホテルの部屋のように快適。グッスリ眠れた。そんな五月のある日、椎の木に登って枝打ちをした。高さ十メートル余。ちよっと危険だが、延長梯子を立てて登ることにした。椎の木が作る日陰が甚だしく、下にある柚子や柿が喜ぶ顔を見たかったのだ。幸

いなことに僕は高い所を苦にしない。舞う。キャベツの数は五百ほど。悪いけど死んでもらいます。青虫は毎日、指でつぶす。南風が吹いている。物を吹き飛ばすほどの強さではないが、杉と山桜と孟宗竹が揺れている。僕のそばにいる人がつぶやく。海にいたい気がするわ。海辺の暮らしたい知らないくせに変だよ。でもね。でもたしかにわたしにはこの風の音が海の音に聞こえる。



**キ** ヤベツ畑をモンシロチョウが舞う。キャベツの数は五百ほど。悪いけど死んでもらいます。青虫は毎日、指でつぶす。南風が吹いている。物を吹き飛ばすほどの強さではないが、杉と山桜と孟宗竹が揺れている。僕のそばにいる人がつぶやく。海にいたい気がするわ。海辺の暮らしたい知らないくせに変だよ。でもね。でもたしかにわたしにはこの風の音が海の音に聞こえる。



**僕**の父は魚の仲買人だった。瀬戸内海で獲れた魚を関西に出すのが仕事だった。浜には数多くの生簀があり、蛸や鰹や鯛が泳いでいた。生簀から生簀に跳び移る時、父は誤って海に落ち、ずぶ濡れになって帰ってきたこともあった。そんな父の顔は海の潮に焼けて黒く光っていた。一合五勺の酒に酔うと、黒い顔に太く、深い皺ができた。十四歳まで瀬戸の島で暮らした僕

は、海の風をいっぱい受けた。父の酔った顔からも潮風をもらった。あれから六十年。父がよく作ってくれた鯛の潮汁をいま頻繁に作る。出刃包丁を持って鯛を捌く僕を

見て、そばにいる人が感心する。ネギをたつぷり入れた熱い潮汁をすりながら、瀬戸の海を語り、父が喉に引つ掛けるなど言った鯛の骨の危険を語り、海からの風を、僕は、彼女に語る。そして思う。ひよつとしたら…。

「海なんかここにはないのに、わたしは都会しか知らないのに、畑の風の音が海風みたいに聞こえる。変だよねえ」。そう言う彼女のあの空耳は、ひよつとしたら…僕が繰り返して語り、伝えてきた海物語、頻繁に作る鯛の潮汁の香り、そのせいかもしれない。



**キ** ヤベツの青虫取りが終わった。サツマイモ苗三百本の畝を立て、落花生とトウモロコシのポットまき。大いなる汗をかいた。ルバーブと苺を混ぜたジャムを口に含み、木陰で熱いお茶を飲む。南風は高い木々をまだ揺らしている。しかし木陰を抜ける風は背中汗をほどよく乾かすくらいに柔らかい。湿度は今日も低い。僕はジョークを飛ばす。この前の大風は憎らしいが、その後の天気は完璧だ。いくらかカネを払ってもいくら素晴らしいぜ。



そして僕は考える。働くとはどういうことかと。労働の対価としてお金がいつばい入る、それが目的であり理想であることは間違いない。加えて、もし、もうひとつの理想があるのだとすれば、それは、肉体が心地よいぞと声を発する瞬間を労働の中に得ることではないか。

五月の風は、今日なすべき仕事をほぼ終えた夕刻、僕の体の奥の細胞に、飲むの声を上げさせる。シンプルだが、それは確かな声だ。小さいけれど、大きい幸せの時だ。さて風呂、一合五勺の晩酌。陽に焼けて真っ黒な顔、髪がめっきり薄くなった頭頂部。僕はすっかり父に似てきた。

# 第2回

平成28年度

農林水産省・文部科学省後援

# 日本農業技術検定 のご案内



日本農業技術検定は、農業高校からの進学・就職や農業大学校・大学での資格取得、農業法人等で学ぶ研修生の研修効果の確認のほか、JA 営農指導員や都道府県農業改良普及員・民間農業関連企業・農業法人社員の技術レベルの向上にも利用するなど社会人にも幅広く活用されています。

受験者は年々増加しており平成27度は2万4千人の受験があり、これまで16万7千人の受験者がありました。

農業法人での研修生（農の雇用）は本検定を受験しており、農業法人では一定レベルの資質をもった従業員を求めているので、採用にあたって資格を優遇する法人も増えています。

また、最近では JA 営農指導員の受験者が増加しており、一部の JA では日本農業技術検定2級資格以上を営農指導員上位資格の要件の一つとしています。

就農や農業法人、JA 等就職のためにぜひ日本農業技術検定を受験しましょう！

過去問題集で  
バッチリ対策、実力アップ！

▶ お申し込みは都道府県農業会議へ  
全国農業図書

検索

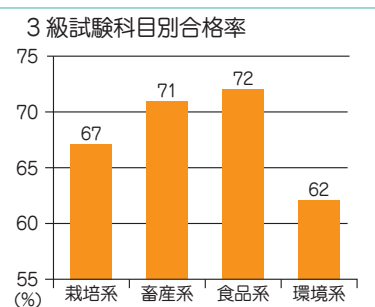


## 平成28年度 第2回学科試験日程

1. 試験日	【第2回】平成28年 月 日 (土)
--------	-----------------------

2. 試験科目	3級	栽培系・畜産系・食品系・環境系の3選択科目、マークシート方式
	2級・1級	作物・野菜・花卉・果樹・畜産・食品の6選択科目、マークシート方式

	受験者数	合格率
3級	18,926人	68.1%
2級	4,949人	21.1%
1級	245人	10.6%
計	24,120人	57.9%



※ 2級学科試験合格者で2級実技試験受験希望者は平成28年11月12日(土)に実技試験を行います。免除措置もありますので詳しくはホームページをご参照下さい。

第2回受験のお申し込みは **10月3日(月)** から  
日本農業技術検定ホームページで！

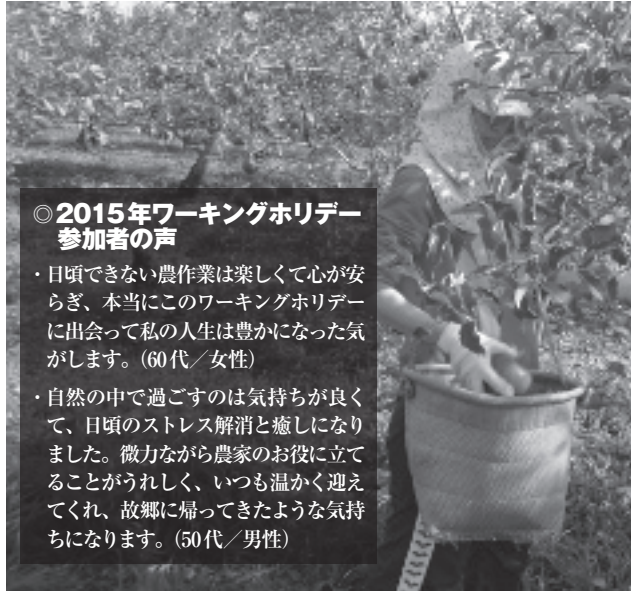
<http://www.nca.or.jp/kentei/>





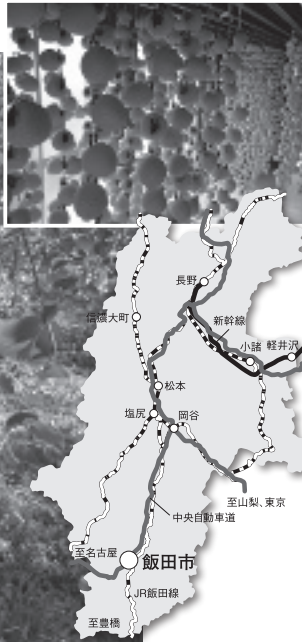
# 3泊4日で農家のお手伝いをしてみませんか? ワーキングホリデー飯田 参加者募集!

忙しい時期の農家をお手伝いいただく援農ボランティア「ワーキングホリデー飯田」へは年間400名ほどの方が参加。  
「農業に関心がある」「自然が大好き」「農家の生活を体験したい」という皆さん、どうぞ飯田へ「おいでなんしょ!」



## ◎2015年ワーキングホリデー参加者の声

- ・日頃できない農作業は楽しくて心が安らぎ、本当にこのワーキングホリデーに出会って私の人生は豊かになった気がします。(60代/女性)
- ・自然の中で過ごすのは気持ちが良くて、日頃のストレス解消と癒しになりました。微力ながら農家のお役に立てることがうれしく、いつも温かく迎えてくれ、故郷に帰ってきたような気持ちになります。(50代/男性)



## 秋のワーキングホリデー

- 日程(予定)  
第1回 平成28年11月3日(木・祝)～11月6日(日)  
第2回 平成28年11月19日(土)～11月22日(火)
- 宿泊・食事/作業をする農家にて提供。食事は初日夕方から最終日昼食まで。
- 作業内容/市田柿収穫加工、リンゴ収穫、ネギ収穫など。
- 募集人員/第1回、第2回合わせて100名程度。
- 参加費/無料。ただし、現地までの交通費は参加者負担。
- 募集期間/平成28年9月1日(木)～9月16日(金)
- 応募方法/インターネット又は、申込書請求のうえ郵送かFAXでお申込みください。
- ボランティア保険に事務局負担で加入。実施日の2週間ほど前までに参加の可否をお知らせします。

## 春のワーキングホリデー飯田

- 日程/ゴールデンウィーク期間
- 募集期間/毎春3月1日より申込受付開始

## その他の期間

- 農閑期1～2月を除き、随時募集中です。事務局までお気軽にお問合せください。

## お問い合わせ先

長野県飯田市役所農業課  
農業振興センター係内  
ワーキングホリデー飯田事務局

〒395-0817 長野県飯田市鼎東鼎281

☎0265(21)3217

FAX 0265(52)6181

E-mail: worholi@city.iida.lg.jp

飯田市 ワーキングホリデー

## 農業のプロをめざして学ぶ!

タキイ研究農場付属

# 園芸専門学校

2017年度 生徒募集中

- 第一次募集は10月出願締切
- 学校見学会と面接は必須



- 出願締切  
第1次/2016年10月11日(火)必着締切  
第2次/2017年 2月10日(金)必着締切(若干名)  
※願書は随時受け付けます
- 面接試験  
面接試験と提出書類の審査により可否を決定する  
第1次/2016年10月22日(土)・23日(日)  
第2次/2017年 2月18日(土)・19日(日)  
※都合がつかない方は当校に相談のこと
- 出願資格  
高等学校卒業以上の24歳以下の独身男性、身体健康で農業自営および農業関連の仕事を目指す者

- 募集人員  
園芸本科生60名
- 就学期間  
2017年4月3日から  
2018年3月31日  
※希望者はさらに1年間の専攻科進学が可(選考有)
- 合格発表  
面接試験後、10日以内に志願者本人あてに通知する
- 入学式  
2017年4月3日(月)

## 学校見学会 2016年

7月22日(金)・23日(土)  
8月19日(金)・20日(土)  
9月 9日(金)・10日(土)

施設・学校の案内や個別相談を実施します。  
友達や保護者の方と一緒にどうぞ!  
※上記の日程で来られない方は、ご相談ください。

自治全寮制、入学金・授業料は不要、寮費・食費ともに学校負担、研究費を支給、季節毎に産地見学があります。毒物劇物取扱責任者資格の取得を指導、危険物取扱者資格取得可、日本農業技術検定受検指導。入学案内のご請求は下記までお願いします。

タキイ研究農場付属

園芸専門学校

〒520-3231 滋賀県湖南市針1360

TEL(0748)72-1271(代) FAX(0748)72-1285

タキイ 園芸専門学校

# 有機農業研修生募集!

(有)グリーンポート・アグリ

有機農業の経営者を目指しませんか?



グリーンポート・アグリは、成田国際空港の近くで有機農業をしています。地元農家の方々に講師を迎え、次世代の農業の担い手を育てることを目的とした研修を行っています。

### ☆研修内容☆

- ・作付けから出荷までトータルで学ぶことができる!
- ・年間60品目以上の有機野菜を栽培することができる!
- ・研修生1人1人に実験圃場が与えられ好きな野菜を栽培することができる!
- ・有機JASの講習を無料で受講することができる!

【所在地】  
千葉県山武郡芝山町菱田 1393-1

【募集人数】  
若干名

【募集職種】  
研修生(期間は原則2年間)

【募集要項】  
20~55歳までの方  
普通自動車免許(MT)を有する方  
国民健康保険に加入している方  
研修期間中の自己資金を有する方

【研修費】  
無料

【支援制度】  
青年就農給付金対象機関  
(年間最大150万円)  
住宅費補助支給  
傷害保険加入

【お問合せ先】  
成田国際空港株式会社 柴田  
E-mail: h-shibata@naa.jp  
Tel: 0476-34-5840

(公社)新潟県農林公社 青年農業者等育成センター

新潟で互いに☆夢を叶えよう!



若手農業者  
活躍中

### 支援1 就農相談の実施(専任の相談員が対応)

東京	6月5日(日)、1月15日(日) 2月26日(日)	表参道・新潟館ネスパス	移住・定住相談 就農相談
	7月31日(日)、9月4日(日) 10月9日(日)、11月19日(土)	ふるさと回帰支援センター	
新潟	8月6日(土)、11月26日(土) 3月4日(土)	新潟市内(未定)	新潟県内の農業法人 等との就業面談 就農・就業相談
	10月29日(土)	上越市内(未定)	
	11月5日(土)	長岡市内(未定)	

※「新・農業人フェア」(東京会場7/16、9/10、11/12、2/18) 出展。  
※新潟県新規就農相談センターでは、9~16時(土日祝日を除く)に面談や電話等で相談に対応。

### 支援2 体験・研修 プログラムの提供

### 支援3 農業の 就職先を紹介

お問い合わせ

新潟県新規就農相談センター

検索

(公社)新潟県農林公社  
青年農業者等育成センター

(一社)新潟県農業会議 事業推進部

☎ 025-281-3480  
FAX 025-281-3481

☎ 025-223-2186  
FAX 025-223-2401

## 全国農業図書

### 新たに農業経営を始める人の必見図書!

はじめてのパソコン農業簿記 改訂6版  
ソリマチ(株)「農業簿記9」体験版 CD-ROM 付



ソリマチ(株)の農業簿記ソフト「農業簿記9」に対応した入門書。前半で簿記の基本、後半でパソコン簿記を学習できるよう構成し、パソコン簿記を始めたい人に最適な内容となっています。  
図書コード: 25-43  
定価: 2,880円  
規格: A4判 163頁

### 「わかる」から「できる」へ 複式農業簿記実践テキスト

簿記の学習のヤマ場といわれる「仕訳」について、多くの例を掲載。実際の簿記相談に裏打ちされた仕訳例は、活用の手元で即戦力になります。簿記帳のイロハから実務まで網羅した手引書として、初心者、実務経験者の心強い味方になるものです。  
図書コード: 27-22  
定価: 1,650円  
規格: A4判 128頁

「わかる」から「できる」へ  
複式農業簿記  
実践テキスト



## 長野県 長野市



ながのご縁を



信都・長野市

農業

はじめませんか

長野市で農業をはじめてみようとお考えの方  
長野市では、青年就農給付金事業または長野市独自の新規就農者支援事業などの支援制度によりあなたの就農を応援します!

長野市は  
新規就農者のみなさんを  
応援します

問合せ先

長野市 農林部 農業政策課

TEL.026(224)5037(直通) FAX.026(224)5113

HP: <http://www.city.nagano.nagano.jp>

E-mail: [nosei@city.nagano.lg.jp](mailto:nosei@city.nagano.lg.jp)

全国農業図書

検索



活用しよう! WEB iju info  
URL: <http://web-iju.info/>



## I・J・Uターン農林漁業就業相談窓口

### ● 地元 に設置されている I・J・U ターン 定住・相談窓口

(注) 定 = 定住情報、就 = 就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住・交流総合案内窓口	定		011(251)1055	札幌市中央区北1条西7丁目1 プレスト1・7ビル4階
青森県	移住・交流総合窓口	定		017(734)9174	青森市長島1-1-1 県庁南棟3階
岩手県	定住・交流サポートセンター	定		019(629)5194	盛岡市内丸10-1 岩手県政策地域部地域振興室内
	(公財) ふるさといわて定住財団		就	019(653)8976	盛岡市大通3丁目2番8号 岩手県金属工業会館6階
	いわてU・Iターンサポートデスク		就	019(621)1171	盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階階ジョブカフェいわて内
秋田県	(公財) 秋田県ふるさと定住機構		就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
	NPO法人秋田移住定住総合支援センター	定		018(893)3981	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ1階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023(630)3083	山形市松波2-8-1 県庁内
福島県	ふるさと福島就職情報センター・福島窓口		就	024(525)0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階
	福島県観光交流局観光交流課	定		024(521)7286	福島市杉妻町2-16
栃木県	“とちぎ暮らし”推進協議会(地域振興課)	定		028(623)2236	宇都宮市埴田1-1-20 県庁内
	とちぎジョブモール		就	028(623)3226	栃木県宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル1階
静岡県	“ふじのくにに住みかえる”静岡県移住相談センター	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁西館6階くらし・環境部政策監内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-10-27 カネヨビル4階
新潟県	新潟県総務管理部地域政策課交流・定住促進班	定		025(280)5088	新潟市中央区新光町4-1
富山県	富山くらし・しごと支援センター富山オフィス	定	就	076(431)3691	富山市宝町1-3-10 明治安田生命富山ビル8階(株)パソナ・富山内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構	定	就	0776(43)6295	福井県福井市手寄1丁目4-1 アオッサ7階
長野県	長野県企画振興部地域振興課(信州暮らし案内人)	定		026(233)1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県商工労働部労働雇用課		就	026(235)7118	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	清流の国づくり政策課移住定住まちづくり室	定		058(272)8078	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
	岐阜県地域しごと支援センター		就	058(278)2024	岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎2階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3300	津市羽所町700 アスト津3階
	三重県地域連携部地域支援課	定		059(224)2420	津市広明町13
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075(441)6624	京都市上京区出水通油小路東入ル丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
	京都ジョブパーク農林水産業コーナー		就	075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
奈良県	奈良県 県・市町村ワンストップ窓口	定		0744(48)3016	橿原市常磐町605-5 総合庁舎3階
	奈良しごとセンター	定	就	0742(23)5730	奈良市西木辻町93-6 エルトピア奈良1階
和歌山県	和歌山県過疎対策課移住推進班	定		073(441)2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山県ふるさと定住センター	定		0735(78)0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県農業大学校就農支援センター		就	0738(23)3488	御坊市塩屋町南塩屋724
	わかやま定住サポートセンター	定	就	073(422)6110	和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階
鳥取県	(公財) ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857(24)4740	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0120(841)558	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
島根県	(公財) ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課	定		086(226)7862	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階
	岡山県労働雇用政策課		就	086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県地域力創造課	定		082(513)2581	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	広島県無料職業紹介所		就	082(513)3422	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	やまぐち暮らし総合支援センター	定	就	083(976)0277	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1丁目61番地 徳島駅クレイメントプラザ5階
香川県	かがわ就職・移住サポートセンター	定	就	087(832)3900	高松市番町4-1-10 県庁東館4階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1丁目5番19号 愛媛県商工会連合会館3階
	ふるさと愛媛Uターンセンター		就	089(913)8686	松山市湊町三丁目4番地6 松山銀天街GET!4階
高知県	高知県移住・交流コンシェルジュ	定	就	088(823)9336	高知市丸ノ内1-2-20 高知県庁移住促進課内
	高知県事業継承・人材確保センター(U・Iターン就職支援室)		就	088(855)7748	高知市本町2-2-29 畑山ビル5階
佐賀県	佐賀県しごと相談室		就	0952(25)7066	佐賀市内1-1-59 新行政棟2階
長崎県	ながさき移住サポートセンター(長崎本部)	定	就	095(894)3581	長崎市江戸町2丁目13 県庁内
熊本県	熊本県企画振興部地域振興課	定		096(333)2135	熊本市中央区水前寺6-18-1
	熊本県Uターン事務所		就	0120(827)867	熊本市中央区水前寺1-4-1 水前寺駅ビル2階 熊本県雇用環境整備協会内
大分県	おおいた産業人財センター		就	0120(119)201	大分市中央町3-6-11 ガレリア竹町内
	おおいた暮らし相談窓口(大分)	定		097(506)2038	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階大分県企画振興部まち・ひと・しごと創生推進室
宮崎県	宮崎ひなた暮らしU・Iターンセンター宮崎本部	定	就	0985(27)3685	宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスタジアム番館[KITEN]3階みやざきJOBパーク内
鹿児島県	鹿児島県企画部地域政策課	定		099(286)2424	鹿児島市鴨池新町10番1号

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

地方就職支援コーナー〔地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供（国の機関）〕	03 (6402) 5194	東京都港区芝大門1-3-4 芝大門ビル3階
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03 (4335) 1982	東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階

●道県I・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道移住情報コーナー	農			定	求	011 (204) 5089	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所内
青森県	あおもりUターン就職支援センター					求	03 (3238) 9990	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 青森県東京事務所内
	青森暮らしサポートセンター（首都圏ブース）	農	林	漁	定		090 (6342) 6194	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岩手県	岩手Uターンセンター（東京）	農			定	求	03 (3524) 8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわて暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		03 (6273) 4401	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120 (122) 255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	あきたで暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (9292) 5195	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	秋田県大阪事務所					求	06 (6341) 7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
山形県	山形県Uターン情報センター					求	03 (5212) 8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	やまがたハッピーライフ情報センター	農	林	漁	定	求	03 (6269) 9533	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	山形県大阪事務所	農					06 (6341) 6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
福島県	ふくしまふるさと暮らし情報センター	農	林	漁	定		03 (6273) 4401	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
茨城県	いばらき暮らしサポートセンター	農	林		定		080 (9552) 5333	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いばらき移住・就職相談センター	農	林		定	求	03 (5212) 9088	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 茨城県東京事務所内
栃木県	とちぎ暮らしサポートセンター	農	林		定		080 (9502) 5985	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03 (3546) 8511	東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー5/13 1・2階
山梨県	やまなし暮らし支援センター	農	林		定	求	03 (6273) 4306	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまなしU・Iターン就職情報コーナー大阪	農	林			求	06 (6344) 5961	大阪府大阪市北区梅田1-1-3-2100 山梨県大阪事務所内
富山県	富山くらし・しごと支援センター 白山オフィス					求	0120 (108) 250	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山くらし・しごと支援センター 有楽町オフィス				定		080 (8870) 2456	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
石川県	石川県東京Uターン相談室	農	林	漁		求	03 (5212) 9016	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 石川県東京事務所内
	石川県大阪Uターン相談室	農	林	漁		求	06 (6363) 3077	大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル2階 石川県大阪事務所内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構 東京オフィス	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4322	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ふるさと福井移住定住促進機構 大阪オフィス	農	林	漁	定	求	06 (6226) 1688	大阪府中央区瓦町2-2-14 福井県大阪事務所内
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03 (6274) 6016	東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル4階
岐阜県	清流の国ぎふ 移住・交流センター	農	林		定	求	080 (7749) 3317	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
三重県	えとこやんか三重 移住相談センター	農	林	漁	定	求	080 (9512) 5093	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
新潟県	にいがたUターン情報センター	農	林	漁	定	求	03 (5771) 7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟県ネスバス2階
静岡県	静岡U・Iターン就職サポートセンター	農	林	漁	定	求	0800 (800) 6617	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル6階 東海道/汐京支店内
奈良県	奈良県ふるさと人材相談窓口(奈良県東京事務所内)				定	求	03 (5212) 9098	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 奈良県東京事務所内
和歌山県	和歌山県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
	わかやま定住サポートセンター（東京）				定		03 (6269) 9883	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	わかやま暮らし相談窓口（大阪）				定		06 (4790) 3000	大阪府中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
鳥取県	鳥取県移住定住サポートセンター（東京）	農	林	漁	定	求	0120 (372) 315	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	鳥取県移住定住サポートセンター（大阪）	農	林	漁	定	求	0120 (928) 480	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（東京）				定	求	0120 (60) 2357	東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（大阪）				定	求	0120 (70) 2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（広島）	農	林	漁	定	求	082 (541) 2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
岡山県	岡山県企業人材確保支援センター 東京ランチ					求	03 (5212) 9080	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 岡山県東京事務所内
	岡山県企業人材確保支援センター 大阪ランチ					求	06 (6131) 6390	大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル1階 岡山県大阪事務所内
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03 (3580) 0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内
	ひろしま暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (5873) 3296	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06 (6345) 5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	やまぐち暮らし東京支援センター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4887	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまぐち暮らし大阪支援センター	農	林	漁	定	求	06 (6341) 0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪営業本部内
徳島県	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農				求	03 (5212) 9022	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	住んでみんで徳島で！移住相談センター				定		090 (7270) 7047	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	徳島県大阪本部徳島Uターンコーナー	農	林				06 (6251) 3273	大阪府中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	うどん県・香川暮らし相談コーナー				定		080 (2125) 1634	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	06 (6281) 1661	大阪府中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	愛媛県東京事務所	農			定	求	03 (5212) 9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	愛媛ふるさと暮らし応援センター				定		03 (6273) 4401	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	愛媛県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6441) 2829	大阪府西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	高知県東京事務所				定	求	03 (3501) 5541	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル7階
	高知県移住・交流コンシェルジュ（東京窓口）	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4626	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	高知県移住・交流コンシェルジュ（東京窓口）	農	林	漁	定	求	03 (3561) 8417	東京都中央区銀座1-3-13 The ORB Premiere(高知県アンテナショップ「まるごと高知」地下1階)
	高知県事業承継・人材確保センター					求	03 (6206) 1707	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル7階 高知県東京事務所内
	高知県大阪事務所				定		06 (6244) 4351	大阪府中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階
	大阪ふるさと暮らし情報センター（毎月第4金曜日・出張相談窓口）	農	林	漁	定	求	088 (823) 9336	大阪府中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階
佐賀県	佐賀県経営支援本部首都圏営業本部				定		03 (5212) 9073	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
長崎県	佐賀県関西・中京営業本部	農				求	06 (6344) 8031	大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル9階
	ながさき移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (7735) 3852	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
熊本県	長崎県大阪事務所					求	06 (6341) 0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
	熊本県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (3572) 5022	東京都中央区銀座5-3-16
	くまもと移住定住支援センター	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1656	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
大分県	熊本県大阪事務所	農				求	06 (6344) 3883	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (6862) 8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
	おおいた暮らし相談窓口 (東京)	農	林	漁	定	求	080 (7731) 8944	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6345) 0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
宮崎県	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092 (721) 0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
	宮崎ひなた暮らし相談窓口 (東京)	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 宮崎県東京事務所内
	宮崎ひなた暮らしUJターンセンター東京支部	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4200	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	宮崎ひなた暮らし相談窓口 (大阪)	農				求	06 (6345) 7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 宮崎県大阪事務所内
鹿児島県	宮崎ひなた暮らし相談窓口 (福岡)					求	092 (724) 6234	福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階 宮崎県福岡事務所内
	新規就農相談所・ふるさと人材相談室 (東京)	農	林			定	03 (5212) 9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
	かごしま「よかとこ」暮らし支援センター					定	080 (7731) 7915	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	新規就農相談所・ふるさと人材相談室 (大阪)	農				定	06 (6341) 5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8  
 中央労働基準協会ビル2階 (一社) 全国農業会議所内  
 TEL : 03 (6910) 1133 (相談用) <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター	011 (271) 2255	(一社) 北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131	(一社) 青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	(一社) 岩手県農業会議	019 (622) 5825 (直)
(公社) みやぎ農業振興公社	022 (275) 9192	(一社) 宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	(一社) 秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	(一社) 山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(公財) 福島県農業振興公社	024 (521) 9848	(一社) 福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(公社) 茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	(一社) 茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9511	(一社) 栃木県農業会議	028 (648) 7270 (直)
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	(一社) 群馬県農業会議	027 (280) 6171 (直)
(公社) 埼玉県農林公社	048 (558) 3555	(一社) 埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(公社) 千葉県園芸協会	043 (223) 3008	(一社) 千葉県農業会議	043 (222) 1703 (直)
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	(一社) 東京都農業会議	042 (525) 0780 (直)
神奈川県立かながわ農業アカデミー ※ 1	046 (238) 5274	(一社) 神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(公財) 山梨県農業振興公社	055 (223) 5747	(一社) 山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(一社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	(一社) 岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (直)
(公社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	(一社) 静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
(公財) 愛知県農業振興基金	052 (951) 3626	(一社) 愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(公財) 三重県農林水産支援センター	059 (848) 1226	(一社) 三重県農業会議	059 (213) 2022 (代)
(公社) 新潟県農林公社 青年農業者等育成センター	025 (281) 3480	(一社) 新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	(一社) 富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(公財) いしかわ農業総合支援機構	076 (225) 7621	(一社) 石川県農業会議	076 (240) 0540 (直)
(公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8311	(一社) 福井県農業会議	0776 (21) 8234 (直)
(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	(一社) 長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	(一社) 滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(公社) 京都府農業総合支援センター	075 (417) 6847	(一社) 京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
大阪府都市農業参入サポート窓口 ※ 1	06 (6210) 9596	(一社) 大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(公社) 兵庫みどり公社	078 (361) 8116	(一社) 兵庫県農業会議(ひょうご就農支援センター)	078 (391) 1222 (直)
(公財) なら担い手・農地サポートセンター	0744 (21) 5020	(一社) 奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(公財) 和歌山県農業公社	073 (432) 6115	(一社) 和歌山県農業会議	073 (428) 4165 (直)
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8349	(一社) 鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2870	(一社) 島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	(一社) 岡山県農業会議	086 (234) 1093 (直)
ひろしましごと館 農業就業相談コーナー ※ 1	082 (224) 0121 ※ 2	(一社) 広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(公財) やまぐち農林振興公社	083 (924) 8100	(一社) 山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(公財) 徳島県農業開発公社	088 (621) 3083	(一社) 徳島県農業会議	088 (678) 5611 (直)
(公財) 香川県農地機構	087 (831) 3211	(一社) 香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542	(一社) 愛媛県農業会議	089 (943) 2800 (直)
(公財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	(一社) 高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	(一社) 福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(公社) 佐賀県農業公社	0952 (20) 1590	(一社) 佐賀県農業会議	0952 (20) 1810 (直)
(公財) 長崎県農林水産業担い手育成基金	0957 (25) 0031	(一社) 長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(公財) 熊本県農業公社	096 (213) 1234	(一社) 熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	(一社) 大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2011	(一社) 宮崎県農業会議	0985 (73) 9211 (直)
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	(一社) 鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(公財) 沖縄県農業振興公社	098 (882) 6801	(一社) 沖縄県農業会議	098 (889) 6027 (直)

※1 指定法人ではありませんが、就農相談を行っています。 ※2 平日10:00～17:30



●新規就業希望者の相談窓口  
 一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター  
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13  
 三会堂ビル  
 TEL : 03 (5545) 1617  
<http://www.ryoushi.jp/>



●新規就業希望者の相談窓口  
 林業労働力確保支援全国センター  
 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12  
 コーポビル 全国森林組合連合会内  
 TEL : 03 (3294) 9713  
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	事業実施主体	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218
	岩手県漁業協同組合連合会	019 (626) 8082
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 6777
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (431) 9595
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8818
	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
中部	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業担い手確保・育成支援協議会	052 (971) 3501
	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
近畿	大阪府漁業協同組合連合会	072 (422) 4763
	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2202
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013
中国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	08514 (2) 1832
	広島県漁業協同組合連合会	082 (278) 5588
	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212
四国	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (933) 5127
	高知県漁業協同組合	088 (854) 3600
九州	福岡県漁業協同組合連合会	092 (713) 1162
	佐賀県漁業就業者支援協議会	0955 (72) 2565
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	熊本県漁業協同組合連合会	096 (356) 8551
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	宮崎県漁業就業者確保育成センター	0987 (22) 2058
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (813) 0026
	沖縄県漁業者確保・育成支援協議会	098 (860) 2600

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (688) 6633
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3270
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (212) 6295
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7711
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1226
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 0307
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6538) 7524
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0742 (27) 4860
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (225) 9382
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	082 (541) 6187
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (622) 8158
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (732) 5450
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (25) 7133
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804

# 「青年等就農資金」をご紹介します。

日本政策金融公庫農林水産事業は、新たに農業経営を開始される認定新規就農者が、青年等就農計画を達成するために実施する幅広い事業を青年等就農資金により支援しています。

青年等就農資金は新規就農者を倍増させるという政府の目標を推進する政策性の高い資金です。新規就農を希望される方にご利用していただきやすいよう、融資条件は「無利子」「実質的な無担保・無保証人」となっているほか、平成28年度からは一定の条件を満たした場合に適用できる特認限度額1億円を創設し、融資限度額を拡充しました。

また、農地などを取得する場合は、経営体育成強化資金の特例が適用されます。

## 活用事例 小松菜生産者として就農 伏田直弘さん（茨城県つくば市）

学生時代から農業経営者になりたいと考えていた伏田直弘さんは、大学卒業後、飲食業の農業参入事業の責任者として3年間従事しました。その後、金融業界で農業金融について学び、平成27年1月につくば市で就農し、小松菜や水菜などの野菜生産を開始しました。

同年2月に青年等就農計画の認定を受け、

9月にはパイプハウス取得のための設備資金、事業立ち上げのための長期運転資金として、青年等就農資金を借り入れました。

現在40a、パイプハウス16棟で野菜を生産している伏田さんは「しっかりと土づくりを行い、高品質な有機農産物を安定的に供給できる環境を整えていきたい」と抱負を語っています。



## 日本公庫の資金制度の概要

ご利用いただける方	認定新規就農者 (市町村から青年等就農計画の認定を受けた個人・法人)					
	資金の使いみち	施設・機械など	家畜の導入、果樹・花木の育成など	借地料などの一括前払い	農業資材などの経費	農地などの取得
対象資金	青年等就農資金			経営体育成強化資金		
融資条件	返済期間	12年以内			返済期間	25年以内
	うち据置期間	5年以内			うち据置期間(特例)	5年以内： 事業費500万円まで
	融資限度額	3,700万円 特認限度額：1億円			融資率(特例)	100%： 事業費500万円まで
	金利	無利子 (お借り入れの全期間にわたり無利子です)			金利	最新の金利を融資機関にご照会ください
	担保・保証人	実質無担保・無保証人 担保：原則として、融資対象物件のみ 保証人：原則として個人の場合は不要、法人で必要な場合は代表者のみ			担保・保証人	ご相談の上、決めさせていただきます

\*審査の結果により、ご希望に沿えない場合があります。  
 \*上記以外にも資金をご利用いただくための要件などがあります。  
 \*青年等就農資金は毎年度、国の予算の範囲内で実施される制度のため取り扱いに限りがあります。  
 ご融資の実行時期によっては、ご希望に沿えない場合があります。

**お問い合わせ** 詳しくは、以下のフリーダイヤル、またはお近くの日本公庫支店農林水産事業にお気軽にご相談ください。

### ホームページのご案内

新規就農に関する融資制度Q&Aや手続きなど、お役立ち情報はこちら



# 元気です! おおいた県

おおいたで農業を始めませんか?  
充実した研修制度で、**全力**就農サポートします!

## 技術習得研修制度が充実

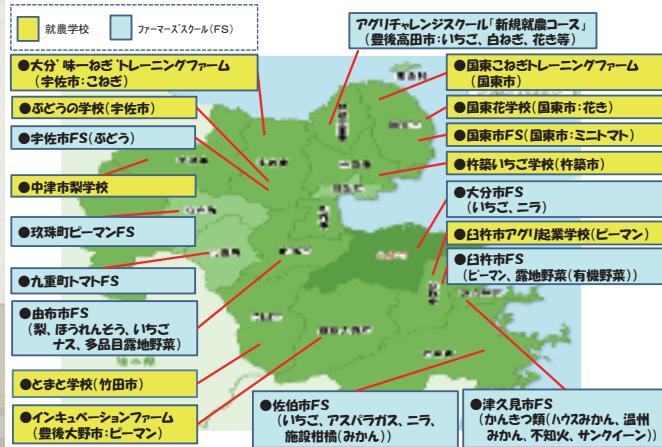
### 就農学校・ファーマーズスクール

新たに農業を始めようとする方が技術を学び、スムーズに就農できるよう、地域の主な農産物の研修施設・制度を整備しています。

#### MEMO

◎ H22 からの研修生数 (県計)  
74 組 104 名 (県外: 36 組 53 名)  
※既に 31 組 44 名が就農!

### 「就農学校」・「ファーマーズスクール」の整備状況 (H28.4.6現在)



例えば、  
**杵築いちご学校(杵築市)に入校すると**

- 研修内容** 専任講師が専用施設でいちごの基礎から教えます
- 1年目** 栽培、収穫、病害虫防除など講師と一緒に栽培実習
- 2年目** 担当区画を任されて講師の助言を受けながら模擬経営農業経営の座学研修も充実。卒業時はいちごのプロに!

温暖な瀬戸内式気候でいちご作りに適した杵築市のいちごは市場から高い評価を受けており、販売面も安心です。

#### 二期生募集

二期生募集期限：平成 28 年 8 月 31 日まで  
募集人数：1組2名で3組以内 (1名受講も可)  
応募資格：1組の内、1名は概ね 50 歳以下



## 研修施設の説明会に参加し、情報収集を開始しよう!

相談日程：大分新規就農セミナー・相談会

大分県 経営体

検索

大会場	日程	時間	会場
大分会場	平成 28 年 7 月 23 日(土)	11:00~16:00	ホルトホール大分 大会議室
大阪会場	平成 28 年 8 月 6 日(土)	12:00~16:00	大阪マーチャндаイズ・マート 会議室
東京会場	平成 28 年 9 月 4 日(日)	12:00~16:00	日時、場所は調整中です。決定次第、大分県新規就業・経営体支援課の HP に掲載します。
大阪会場	平成 28 年 11 月 5 日(土)	12:00~16:00	同上

※上記相談会には、県内の農業法人に就職を斡旋する無料職業紹介所も参加します。

問合先

大分県新規就業・経営体支援課  
公益社団法人 大分県農業農村振興公社

☎ 097-506-3586  
☎ 097-535-0400